

発行所 広島県自治体労働組合総連合

〒730-0051 広島市中区大手町4丁目2-27中央レジデンス405号

TEL 082-243-9240/E-mail hjrouren@urban.ne.jp

FAX 082-243-9241/ホームページ http://urban.ne.jp/home/hjrouren/

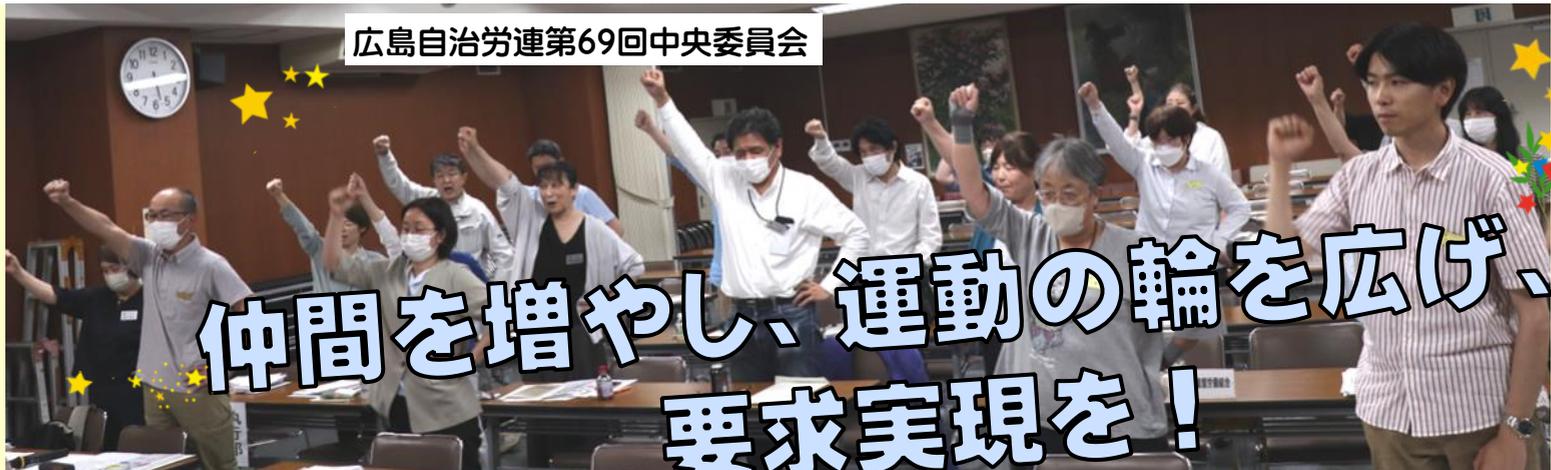
編集・発行 広島自治労連教育宣伝部

定価 1部10円 組合員の購読料は組合費に含まれています



↓写真は中央委員会にて団結ガンパローを行う参加者の様子

広島自治労連第69回中央委員会



仲間を増やし、運動の輪を広げ、要求実現を!

6月21日(金) 18時45分からロードビルで、第69回中央委員会をオンライン併用で開催しました。会場に11名、オンラインで17名の参加がありました。

軍備ではなく 憲法や福祉に重点を

まず浜崎書記長による活動報告と第1号議案の提案では、ガザやウクライナで今も戦争が続く中で多くの弱者が犠牲になっている状況に触れ、「勝利者は戦争を終わらせた人である」と加藤登紀子氏の言葉を引用して戦争終結の重要性を、また国内でも呉の跡地問題等、軍備が増強され憲法や福祉が蔑ろにされている現状を報告しました。

大型開発でなく 人にお金を

そして労働問題では広島市外郭団体嘱託職員の賃金や増額報酬に触れ、待遇面で嘱託職員が差別されており、広島市は大型開発ではなく、もっと人にお金をかけるべきであると強調しました。討論では6人から発言があり、賃金や欠員の問題や、組織拡大における各単組の熱心な取り組みの報告がありました。

住民と連携し

運動の輪を広げよう

執行部の総括答弁では、要求を実現するために住民との連携で、運動の輪を広げていくことが大切であると強調し、閉会の挨拶でも石本副委員長が同様に呼びかけました。最後の団結ガンパローでは平松執行委員長が「仲間を増やし、

6月12日(水)オンライン併用で、自治労連本部の内田みどり執行委員を講師に「地方自治法改正案」の問題点学習会を開催、28名が参加しました。

… 地方自治法学習会・開催 …



写真は講師の話聞く参加者の様子

最初、憲法が保障する地方自治の本旨「団体自治・地方自治」とは、自分たちの地域をどうしたいのか住民自身が考え、自治体や政府に要求すること、そして地方自治体の役割は住民の願いに応えることであると説明されました。続いて、「地方自治法改正案」の問題点は、地方自治法に第14章「国民の安全に重大な影響を及ぼす事態における国と普通地方公共

「事態対処法」も除外されないことが明らかになり、自治体を戦争体制に組み込むことが法改正の本質であると指摘しました。法改正は成立しましたが、憲法を骨抜きにさせないため、憲法学習と公共を取りもどす運動を強化し、職場・地域の要求実現を決議する学習会となりました。

要求を実現するために「の掛け声と共に今後の奮闘を誓い、中央委員会を力強く締めくくりました。

今回から… 新連載が始まります!

第33回

自治体保育労働者の全国集会在広島に向けて

～① 全国集会への準備スタート!～

第33回自治体保育労働者の全国集会IN広島が2025年2月15、16日に広島市で開催されます。この集会は、公的保育を拡充し、すべての子どもに良い保育を提供することを目的に公立保育園の職員が全国から集まり、学習・交流を行います。先月から現地実行委員会を立ち上げ、広島自治労連や広島市職労保育園支部の組合員が集まり、月一回のペースで会議を開催しています。

初日の文化企画では「広島ジュニアマリンアンサンブル」さんの演奏が決定。子どもたちによる元気いっぱいの演奏を楽しみにしています。また、歓迎行事では広島市の保育園になじみのある「アオギリのうた」を保育士で歌い、ヒロシマから平和を発信しよう!と話し合いました。



新鮮力 ③ 今年のNEW FACEを紹介

思いやりと愛情を大切にしたい

広島市児童館労組/児童館指導員

子どもが好きなのでこの仕事を選びました。

保育園での勤務経験はなかったのですが、小学生の子どもたちもとてもかわいく、元気いっぱい思いやりもあり、とても楽しく関わらせてもらっています。

思いやりや愛情を大切に、子どもたちと成長したいです。

健康に気をつけ仕事に覚えたい

広島市留守家庭子ども会労組/放課後児童クラブ指導員

臨時職員で働いていた時、当時の館長にすすめられ、やってみようと思いました。

健康に気をつけ、今の職場に慣れ、仕事を覚えていき、組合では賃金UPを求めがんばりたいです。大勢でおいしい食事やお酒でワイワイ楽しく過ごすのが好きな私です。



核兵器のない世界こそ 平和を維持できる

6月28日(金)、第39回網の目平和行進が行われ、広島市内4カ所から平和公園まで約250人が行進しました。網の目平和行進は、被爆41年を機に、平和と核兵器廃絶を願うヒロシマの教職員が始め、今では8月6日に向けたヒロシマの平和運動のスタート集合と位置づけられています。

「核兵器なくそう」「軍事費減らせ」などのシュプレヒコールを行い、市民にアピールしました。

た。南コースでは、おなじみの猫バスが小トトロを従え、さらに今年からはカオナシも登場しパワーアップ。沿道の注目を集め、手を振る子どもたちやスマホで写真を撮る若者たちの姿もみられました。



猫バス、カオナシ、小トトロも行進参加

兵器を使用させていない。私たちはここに自信をもち、核兵器のない世界こそ平和を維持できるといふヒロシマ、ナガサキの訴えをかかげよう」と呼びかけに参加者全員で共有し、集会を終えました。



舞台上で、来年の広島開催をアピール

みんなの力で人権が守られる社会を

6月1日(土)・2日(日)佐賀市で「第32回非正規ではたらくなかまの全国交流集会in佐賀」がオンライン併用で開催され、全国から450人、うち広島からは20名が現地参加、2名がオンライン参加しました。

ゴスペルの歴史から 非正規の連帯を誓う

オープニングアクトとして披露された佐賀県労連有志によるゴスペルには、差別や貧困などの苦しみを祈りに込めて歌に昇華させたという歴史があり、華やかな中にも非正規の連帯を感じさせる舞台上でした。

落語の演目から非正規の働き方を考える

1日目の全体会は、基調報告やトークセッションの他、落語家の古今亭菊池与さんが非正規の働きかたを落語で語る演目がありました。落語家自身が非正規で、女性落語家はその中でもマイノリティであるという「枕」から、古典落語「初天神」につながる、話に引き込まれつつも考えさせられるプログラムでした。

2日目は10の分科会が開催され、第二分科会「非正規春闘かくたかえり」24春闘を交流しよう」では、全医労で31年ぶりのストライキを構えた闘いや、非正規春闘実行委員会がナショナルセンターの

来年は「広島開催」 全国に参加を呼びかける

系列を超えて共闘し、各組合員の会社に春闘交渉を申し入れたりストライキを行ったり記者会見を行う等の報告があり、勇気をもらいました。

全体会の最後に、大内理枝広島県労連パリン連会長から「来年は広島で開催するのでみんな来てね」と呼びかけ、広島からの参加者全員でアピールを行いました。



国民平和行進

青年(10代~40代)
富山コース・リレー行進
募集中

◆富山コース詳細◆

- 7月30日(火) 14:30 島根県引継ぎ・赤名峠(行進なし)
- 7月31日(水) 9:00 三次市役所出発式 9:15 行進出発
10:30 三次ふれあい会館到着予定
- 8月1日(木) 9:00 安芸高田市役所出発式 9:15行進出発
11:30 道の駅三矢の里・あきたかた到着予定
- 8月2日(金) 9:10 安佐北区役所出発式 9:30行進出発
9:50 津田診療所着・休憩・10:50行進出発
11:20 北民商着・休憩・11:30行進出発
12:30 安佐南区役所到着予定
- 8月3日(土) 9:30 安佐南区役所出発式 9:40行進出発
10:10 安神社着・休憩・10:20行進出発
10:50 熊野神社着・休憩・11:10行進出発
11:30 新庄橋北詰到着予定
- 8月4日(日) 9:20 新庄橋北詰出発式 9:30行進出発
10:10 横川駅北詰着・休憩・10:20行進出発
11:30 平和公園噴水前到着予定~集結集会

富山コース青年リレー行進への参加申し込み・お問い合わせ
せ、東京コース、長崎コースについては広島自治労連へ
☎082-243-9240 mail hjrouren@urban.ne.jp

最終日8月4日は曜日!「核兵器廃絶」の願いを一人でも多くの参加で訴えよう

原水爆禁止2024
世界大会

- 8月4日(日) 14:00~16:30 世界大会広島
- 8月5日(月) 終日、フォーラム・分科会・動く分科会
16:00~17:30 自治労連企画・自治体労働者平和のつどい
18:30~19:30 2024核兵器なくそう女性のつどい
- 8月6日(火) 9:00~9:30 広島市職員慰霊献花行動
10:30~13:00 世界大会閉会総会/ヒロシマデー集会
- 参加申し込み、お問い合わせは広島自治労連へ。

単組の定期総会 定期大会

広島市児童館指導員労働組合 第51定期総会

6月18日(火)、グリーンアリーナにて広島市児童館指導員労働組合第51回定期総会が行われ74名が参加しました。児童館労組はこの度結成50周年を迎え、記念品として50周年記念プレート付きの議案書

バッグなどが配布されました。加藤執行委員長からは、50年前の労組結成への感謝が述べられるとともに、一人ではないと前向きな気持ちになれる組合で、今後も共に学び団結を強めていこうと呼び掛けがありました。総会の最後には「児童館の柱」を全員で読み上げ、改めて結束を強めました。

広島市留守家庭子ども会指導員 労働組合第52定期総会

6月19日(水) 9:30からグリーンアリーナ大会議室で開催し、会場に92名参加。『子どもたちに豊かな放課後を 私たちに豊かな職場を』のスローガンもと、広島自治労連平松ゆう子執行委員長を来賓に迎え開催しました。

昨年度の活動経過報告を行うとともに、今年度の運動方針と予算を決定いたしました。欠員解消、有料化に伴って増加した現場の負担軽減、指導員の処遇改善、保育環境の改善等を求め、引き続き担当課と協議を重ねながら問題点を解決していきます。
今年度実施する共済拡大SunSunキャンペーンについても説明しました。

広島市社会福祉事業団職員労働 組合第27定期総会

6月28日(金) 広島市社会福祉事業団労組第27回定期大会を県本部会議室からのWeb開催で行い、当日は51名のWeb参加がありました。討論ではこども療育センターの建て替え後、初の大会ということ

で、移転施設の現状や課題が語られ、各施設厳しい現状の中でも重介護室の毎日通所の実現や中止となっていた行事が再開となる等、明るい話題もありました。
多くの課題がある中でも要求の実現に向けて奮闘を続けていくこと、を改めて確認する大会となりました。